

## これまでにペインセンターを受診された患者さまへ

奈良県立医科大学 麻酔・ペインクリニック科では、「数値評価スケール(NRS)の誤答率の検討」という臨床研究を実施しております。この研究は自己記入式痛みの評価表の誤答率を調べることを主な目的としております。この臨床研究の概要についてご確認いただき、問い合わせなどがありましたら「問い合わせ先」へご照会ください。

この臨床研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て行います。

### 【研究責任者】

奈良県立医科大学 麻酔・ペインクリニック科 藤原 亜紀

### 【研究の目的】

数値評価スケール(NRS)は痛みの程度をはかる質問票であり広く用いられています。「痛み無し」を0とし、「想像できる最大の痛み」を10として現在の痛みの強さを11段階の数値で表す方法です。当科では診察の前に質問票に患者に記入して頂いております。しかし、診察時の問診で、質問票の意味を逆にとらえている患者さまがいらっしゃることに気づくことがあります。本研究の目的はNRSの誤答率を明らかにし、質問票を用いた研究の限界を明らかにすることです。

### 【研究期間】

研究の対象となる期間 2020年6月1日から2020年6月30日

全体の研究期間 実施許可日～2021年12月31日

## 【研究の方法】

2020年6月1日～2020年6月30日にペインセンターを受診し、痛みの強さの評価を自己記入式のNRSと担当医師の問診の両方が施行できた患者さまを対象とし、自己記入式評価と問診の評価との解離を調べます。

## 【使用する資料・情報等】

対象となる患者様の、痛みの強さの評価(自己記入式評価と問診)、年齢、性別、当科にかかりつけの疾患、既往歴の情報を使用します。

## 【個人情報の取扱い】

カルテIDや氏名などの個人情報を研究用IDに置きかえて使用するため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテIDと研究IDの対応表は厳重に研究責任者において管理されます。研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。

## 【利益相反】

この研究は、特定の企業・団体等からの支援を得て実施するものではありません。

※ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますので、お申し出ください。

※この研究のカルテ情報使用についてご了承いただけない場合や、研究に対する問い合わせがありましたら、下記までご連絡ください。ご了承いただけない場合でも、今後の治療などに不利益を受けることはありません。

**【問い合わせ先】**

奈良県立医科大学 麻酔・ペインクリニック科

研究責任者 藤原 亜紀

Tel:0744-29-8902、Fax:0744-23-9741